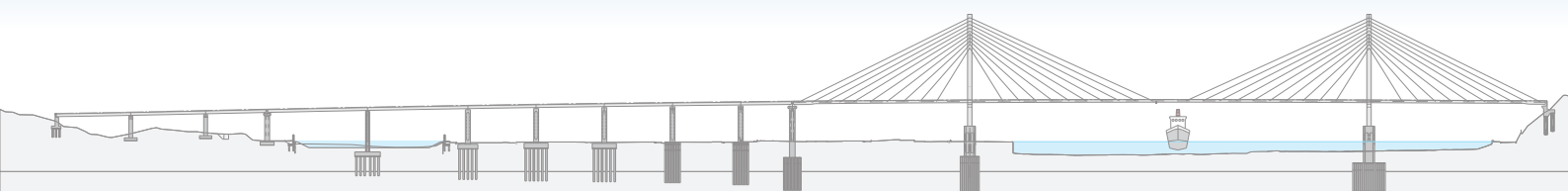


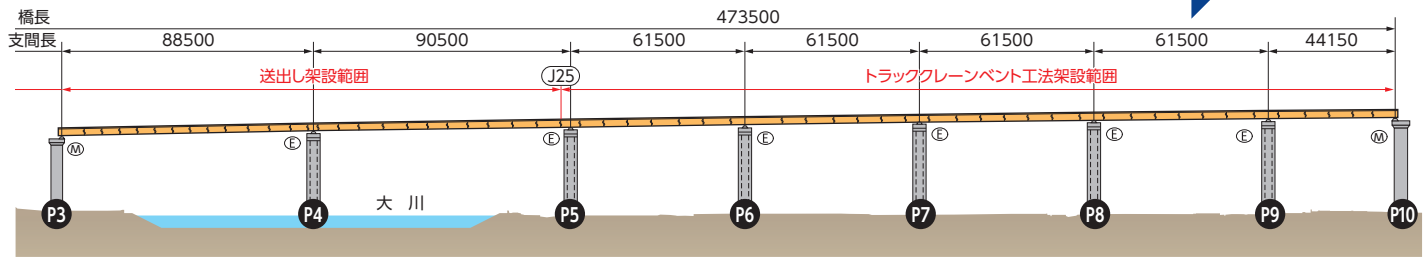
国道45号 気仙沼湾横断橋 川口地区上部工工事



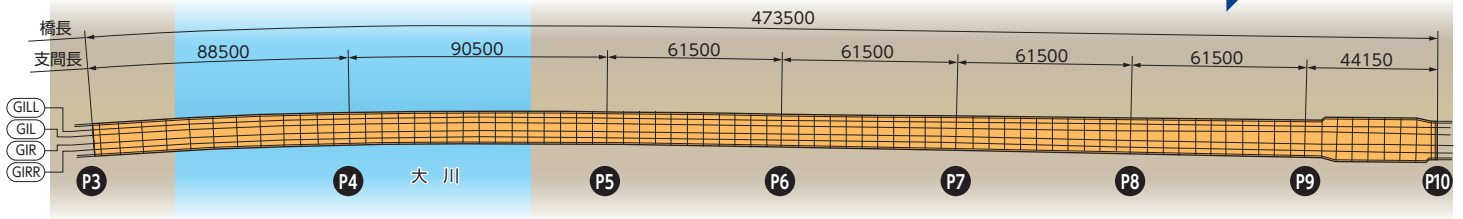
完成予想図



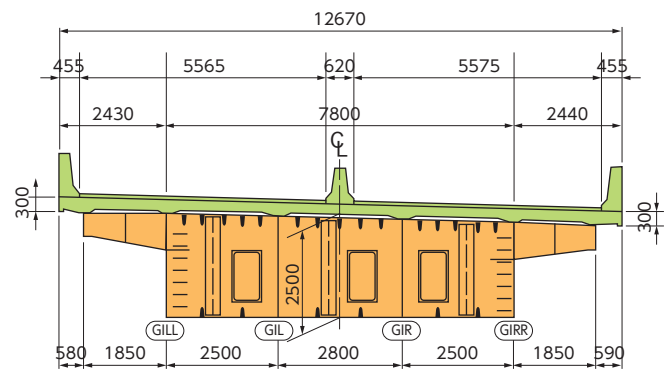
側面図



平面図



標準断面図



橋軸方向の接合: 高力ボルト継手

橋軸直角方向の接合 (上下フランジ): 現場溶接継手

設計条件 (P3~P10間)

路線名	三陸沿岸道路
道路規格	第1種 第3級 (V=80km/h)
形式	7径間連続鋼箱桁橋
床版	RC床版
橋長	L=473.500m
桁長	L=472.100m
支間長	L=88.500m + 90.500m + 4@61.500m + 44.150m
総幅員	W=12.670~15.000m (非常駐車帯部: 17.160m)
有効幅員	標準部 W=12.0m (W=11.760~16.250m)
基準桁高	h=2.500m
平面線形	A=550~R=∞
縦断勾配	i=2.137% (ノ)
横断勾配	2.85% (ノ) 片勾配~2.0% (ノ) 拌み勾配
設計荷重	B活荷重
舗装	アスファルト舗装 (t=80mm)
架設方法	P3~P5: 送出し架設工法 P5~P10: トラッククレーンベント工法

工事概略工程

	2018年												2019年												2020年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月			
工場製作工	■												■												■				
準備工	■												■												■				
仮設工	■												■												■				
架設工(ベント架設)	■												■												■				
架設工(送出し架設・降下)	■												■												■				
付属物工	■												■												■				
後片付け工	■												■												■				



全景空撮 / 2019.5.23撮影



500t吊クローラークレーンによる架設状況



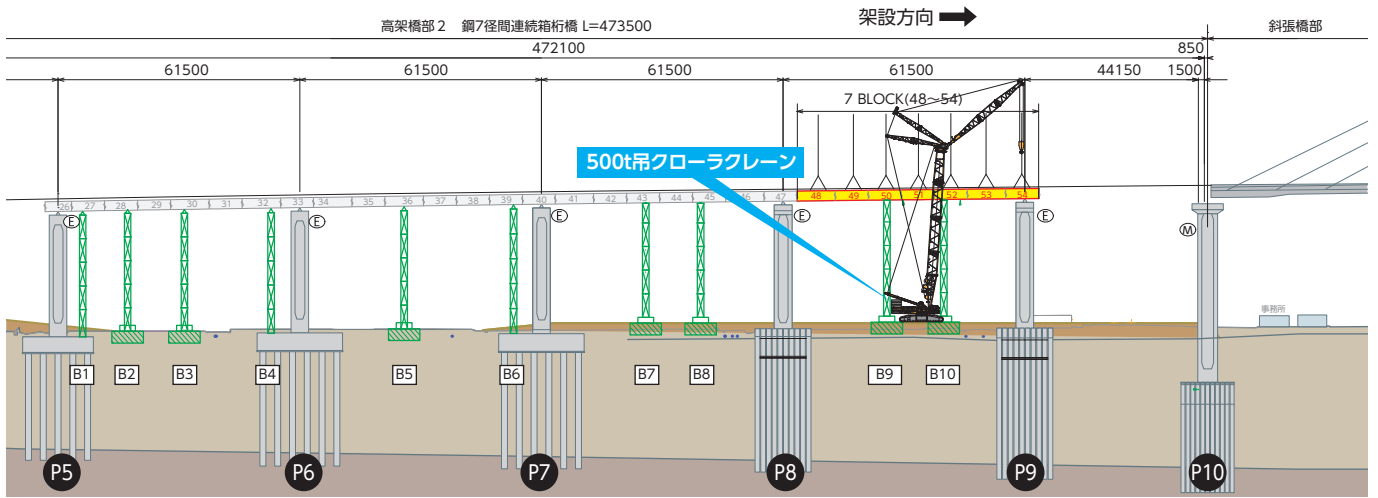
避難階段 (P9橋脚)



仮組立状況

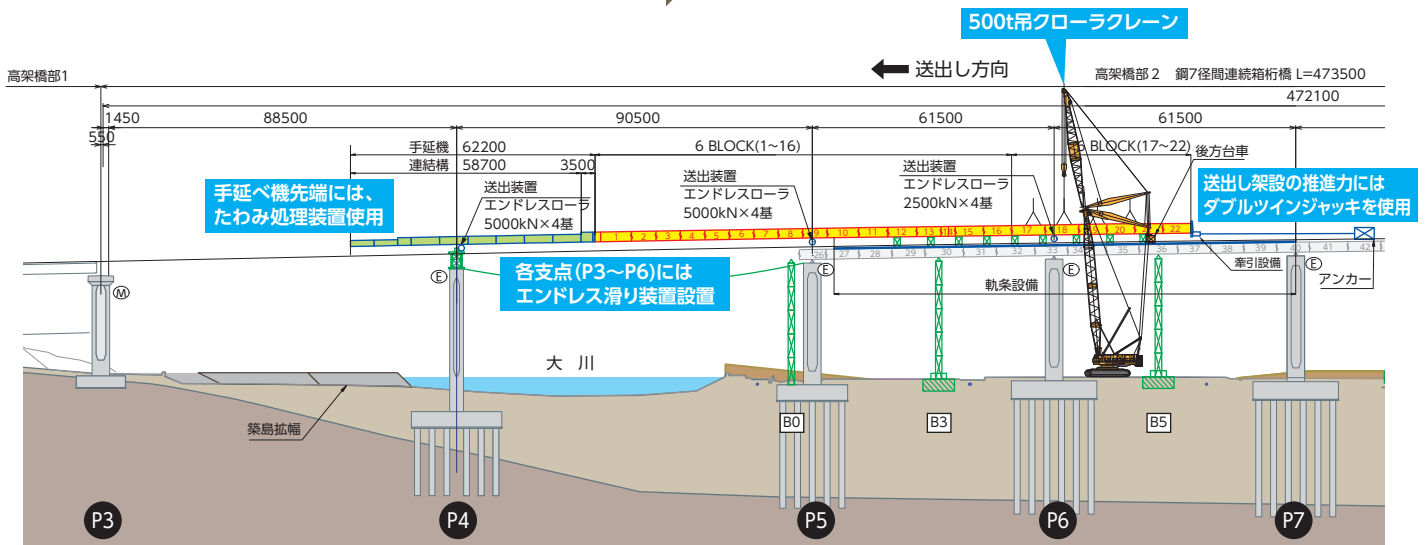
トラッククレーンベント架設

P5~P9間



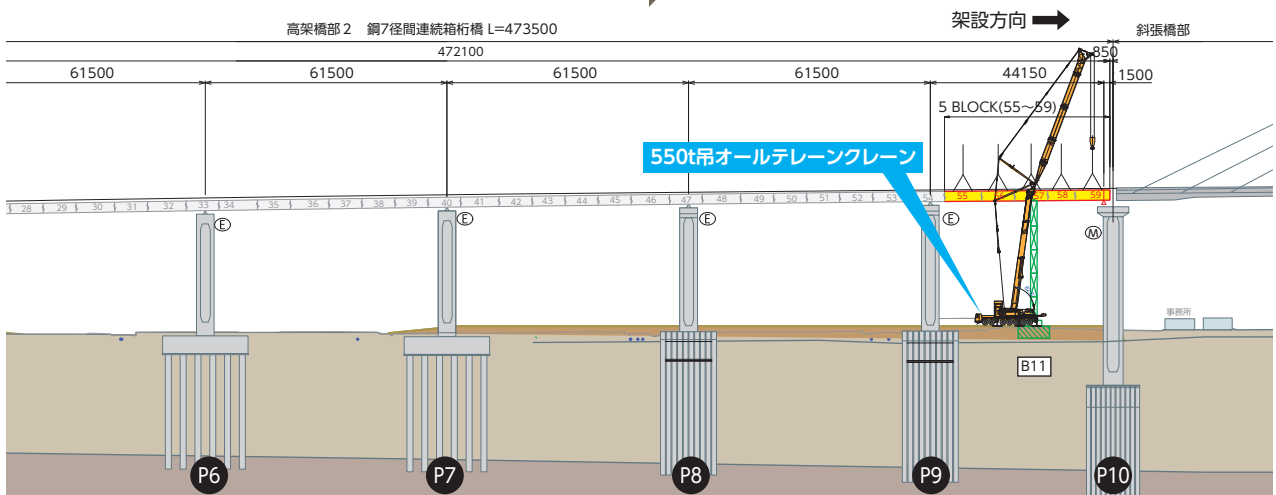
送出し架設

P3~P5間



トラッククレーンベント架設

P9~P10間



トラッククレーンベント工法

鋼橋で最も一般的な架設工法です。

- 1 橋桁を支える支保工（ベント）を組み立てます。
- 2 クレーンを使用して、ベント上に橋桁を架設します。
- 3 順次、橋桁の架設を行います。
- 4 橋桁の架設が完了したら、ベントを撤去します。

送出し架設工法

河川や鉄道上などで用いられる架設工法です。

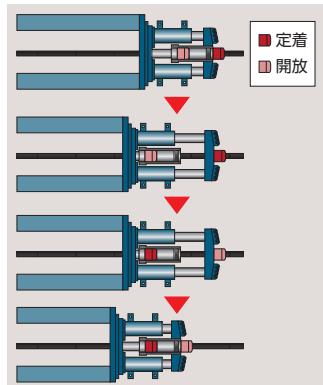
- 1 橋台や橋面上に橋桁を組立てます。
- 2 橋桁の先端に手延機を取り付けます。
- 3 橋桁を送り出します。
- 4 橋脚に到達後も、順次送り出します。
- 5 送出し完了後、手延機を撤去し、橋桁を所定の高さになるよう降下します。
- 6 仮設備を解体して完了。

送出し架設に使用する機材

ダブルツインジャッキ



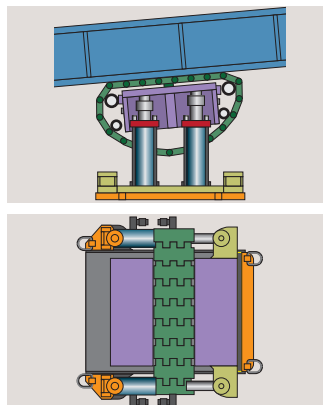
4基の油圧ジャッキを2基ずつ交互に伸縮させることで連続的な送出しが可能



エンドレス滑り装置



摩擦抵抗の小さいエンドレス滑り装置を各支点に配置（高さ、水平方向の微調整可能）



たわみ処理装置

- 1 橋脚前面まで送出し
送出しライン、ピン、たわみ処理装置、油圧ジャッキ
- 2 手延機先端を上方回転
上方回転、油圧ジャッキを伸ばす
●たわみ処理装置の油圧ジャッキを伸ばして、手延機先端を上方回転
- 3 橋脚上まで送出し
送出し、油圧ジャッキを縮める
●手延機先端を上げた状態で、橋脚上まで送り出す
- 4 手延機先端を下方回転
下方回転、引き上げ、油圧ジャッキを縮める
●油圧ジャッキを縮めて、手延機先端を下方回転させ、手延機全体を引き上げる

三陸沿岸道路

位置図

(仮称)気仙沼湾横断橋は、震災復興のリーディングプロジェクトである三陸沿岸道路のうち、気仙沼道路(気仙沼～唐桑南間の延長9km)に架かる橋梁です。

(仮称)気仙沼湾横断橋は、さらなる復興を目指す気仙沼市のシンボルのひとつとしても期待されています。

路線概要 | 気仙沼道路(気仙沼～唐桑南)

三陸沿岸道路「気仙沼道路(気仙沼～唐桑南)」は、気仙沼市松崎高谷(気仙沼中央IC)から気仙沼市唐桑町只越(唐桑南IC(仮))を結ぶ延長約9kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。

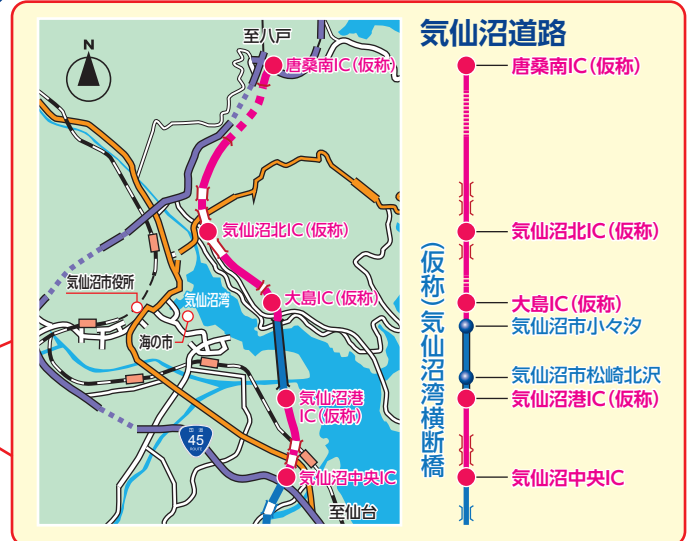
■ 供用中道路
■ 建設中道路
■ 計画中道路
(2019年3月現在)

三陸沿岸道路の整備効果

宮古～八戸間が約2時間に(約1時間の短縮)

仙台～宮古間が約3時間に(約2時間の短縮)

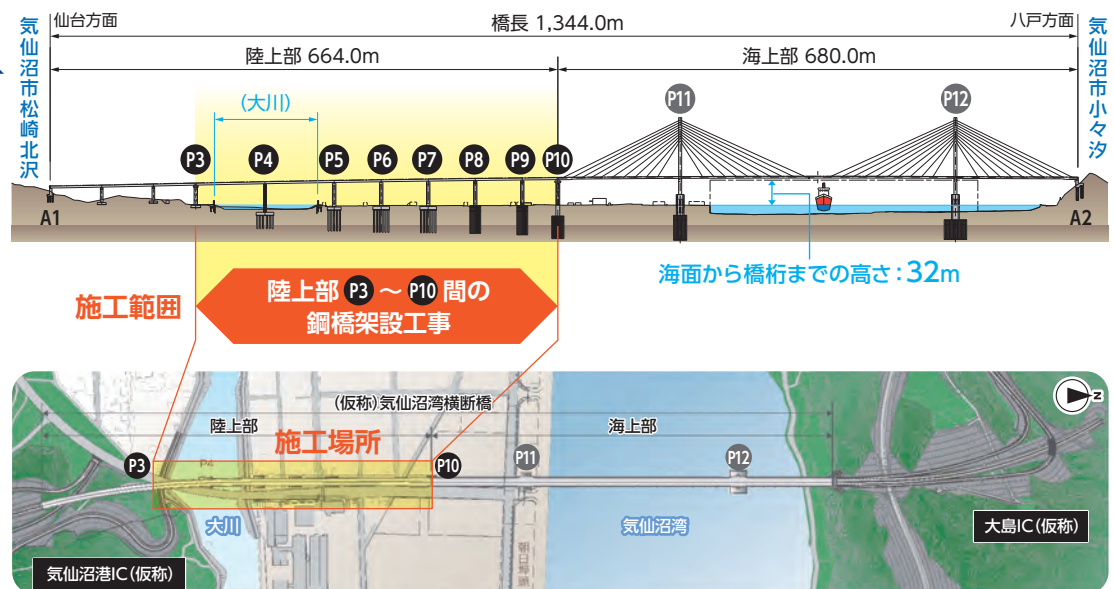
仙台～気仙沼間が約1時間40分に(約50分の短縮)



工事概要

工事名	国道45号 気仙沼湾横断橋 川口地区上部工事
工事場所	気仙沼市松崎北沢 ～ 気仙沼市川口町
工期	平成29年11月23日 ～ 令和2年5月29日
工事内容	鋼橋上部工の製作・架設工事
施工延長	473.5m
発注者	国土交通省 東北地方整備局
施工者	株式会社 横河ブリッジ

施工範囲



発注者



国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 気仙沼分室

施工者



株式会社 横河ブリッジ 仙台営業所

〒988-0122

宮城県気仙沼市松崎五駄鱈202-3(花の道けせんぬまパーキング内)
TEL:0226-24-3212 FAX:0226-24-3218

〒980-0021

宮城県仙台市青葉区中央3-2-1 青葉通プラザ(11階)
TEL:022-267-2621 FAX:022-224-6255